

# ハチ博士の ミツバチコラム

43



京都学国大学  
坂本文夫名誉教授  
(バイオ環境学部)

## ツマアカスズメバチ

昨年韓国で開催されたアピ  
モンディア（国際養蜂協会の  
学術会議）に参加しました。

蜂蜜や養蜂資材の展示・品  
評会のほかに、養蜂場を訪問  
するツアーがあったので参加  
しました。訪問した養蜂場で  
はミツバチの天敵であるツマ  
アカスズメバチが飛び交って  
おり、養蜂場の人に借りた捕



イラスト おおくぼひとみさん

強いと言われています。日本  
中に生息域が拡大すると養蜂  
や受粉に甚大な被害が予想さ  
れます。

虫網でその1匹を捕まえて、  
詳しく観察することができま  
した。スズメバチがいない国  
からの参加者は恐れていまし  
たが、日本はスズメバチ類が  
多いために私も普段から扱い  
に慣れていて、簡単に捕まえ  
ることができました。尻の先  
端部分が橙色く赤色をしてい  
るために端（つま）アカスズ  
メバチの名前になったので  
しょう。

中国、東南アジアが原産地  
ですが、韓国に侵入して主に  
ミツバチを捕食したために養  
蜂業に大きな被害が出まし  
た。日本では韓国に近い対馬  
島にはすでに侵入して被害が  
出しており、最近では北九州市

でも自然の巣が見つかりまし  
た。体長はキイロスズメバチ  
と同じくらいですが、高い樹  
木の上の方に大きな巣を作  
り、とても攻撃的で繁殖力が

ただ一つ、日本に光明が有

るとすれば、それはオオスズ  
メバチの存在かも知れませ  
ん。オオスズメバチは世界一  
大きなスズメバチで、多くの  
昆虫を捕食します。もし、オ  
オスズメバチが居なければ作  
物の害虫駆除に今の数倍の農  
薬が要ると言われているくら  
いです。ミツバチもオオスズ  
メバチにやられますが、スズ  
メバチの仲間も手当たり次第  
に捕食します。従って、ツマ  
アカスズメバチが侵入しても  
日本ではオオスズメバチにや  
られる可能性があるというこ  
とです。そう考えると、憎ら  
しいオオスズメバチが頼もし  
く見えませんか？

※ミツバチコラムは来  
月号で連載終了となります  
ます。来月号では坂本  
先生へのインタビュー  
などを掲載予定です。